



第28回通常総会の会場風景

第二十八回通常総会を開催 役員改選、深海信彦氏を理事長に再任

風薫る五月十七日(日)、晴天の良き日に、東京美術倶楽部において全国刀剣商業協同組合は第二十八回通常総会を開催した。

交換会開催も相まって、早朝から全国各地より多数の組合員が参集された。午前十時、司会担当の松本義行氏より総会出席状況の報告があり、組合員総数百七十六名中出席六十名、委任状提出三十四名、合計九十四名と過半数に達したため、総会は成立することが告げられた。

続いて猿田副理事長が開会の辞を述べ、次いで深海理事長よりご挨拶があった。次に司会者が議長選出に入ったところで、会場より「司会者一任」との声がかかり、司会者が深海理事長を指名した。直ちに議案の

審議に入った。今年度は第八号議案が役員改選なので、これを後に回し、第一号議案から第九号議案の審議に入った。議案は次の通り。

- 第一号議案 平成二十六年事業報告承認の件(清水専務理事)
- 第二号議案 平成二十六年度会計報告承認の件(伊波常務理事)
- 第三号議案 (会計監査/笠原・佐藤両監事)
- 第四号議案 平成二十六年事業計画案決定の件(清水専務理事)
- 第五号議案 平成二十六年度収支予算案決定の件(伊波常務理事)
- 第六号議案 役員報酬の件(服部常務理事)
- 第七号議案 経費の賦課および徴収に関する件(服部常務理事)
- 第八号議案 平成二十六年度借入金残高の最高限度額に関する件(服部常務理事)

第七号議案 一組合員に対する貸し付け、又は一組合員の為にする債務保証の残高の最高限度に関する件(服部常務理事)

第九号議案 全国美術連合会加入の件(伊波常務理事)

理事役員七十歳定年の件(深海理事長)

なお第二号議案(共同販売事業)大刀剣市日程に際して質問がなされた。深海理事長より今後情報を把握して日程調整するとの答弁がなされた。上記議案はすべて承認可決された。

その後、第八号議案(役員改選)に入り、議長を眞賀副理事長に代わり選挙の説明がなされた。続いて投票に移り、その結果は町田久雄選挙管理委員長から発表された。

その後、第一回理事会が開催され、選挙によって満場一致で深海信彦氏が理事長に再任された。平成二十七年の役員は下表の通り。

最後に眞賀副理事長から閉会の辞が述べられ、第二十八回通常総会は滞りなく終了した。

NEWS, TOPICS, INFORMATION, OPINION & EDITORIAL



2015.7.15 No.24

発行人 深海 信彦
発行所 全国刀剣商業協同組合 編集委員会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-18-10
新宿スカイプラザ1302
TEL:03(3205)0601 FAX:03(3205)0089
http://www.zentoshou.com/

第24号編集担当
赤荻 稔 飯田 慶雄 伊波 賢一 大西 芳生
大平 将広 川島 貴敏 木村 隆志 嶋田 伸夫
清水 儀孝 生野 正 新堀 賀将 瀬下 明
土子 民夫 綱取 譲一 土肥 富康 服部 暁治
深海 信彦 松本 義行 眞賀 吉也 持田 具宏

映画「たたら侍」の撮影が快調にスタート!



来年公開予定の「たたら侍」(監督/錦織良成、主演/青柳翔)は中世の奥出雲を舞台に、日本刀の原材料たる玉鋼を生み出すために古来より行われてきた「たたら吹き」と呼ばれる製鉄技術とその技術継承の過程を、一人の若者の葛藤を通じて紡ぎ出すという日本刀愛好家にとっても大変魅力的な内容の時代劇映画です(本紙第23号既報)。このほど、出演する吉原義一刀匠の鍛錬場で撮影が行われました。錦織監督の「本番スタート!」の掛け声を合図にカメラが回り、静まり返った仕事場に燃え上がる炎と、吉原師の真剣な眼差しが印象的でした。(今津同力)

平成27年度役員

役職名	氏名
理事長	深海 信彦
副理事長	猿田 慎男
副理事長	眞賀 吉也
専務理事	清水 儀孝
常務理事	伊波 賢一
常務理事	服部 暁治
理事	赤荻 稔
理事	飯田 慶久
理事	佐藤 均
理事	嶋田 伸夫
理事	生野 正
理事	瀬下 明
理事	綱取 譲一
理事	土肥 豊久
理事	松本 義行
理事	持田 具宏
理事	吉井 唯夫
監事	大平 岳子
監事	木村 義治

刀剣・書画・骨董

和敬堂

土肥豊久・土肥富康

〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-2-16
TEL 0258-33-8510
FAX 0258-33-8511

http://wakeidou.com/

美術刀剣・刀装小道具商

やしま

齋藤雅稔・隆久・隆洋

刀装小道具通信販売目録「やしま」
年間10回位発行予定
購読料10回 2,000円(郵便切手可)

〒202-0022 西東京市柳沢6-8-10
TEL 042-463-5310
FAX 042-463-7955

金工・刀身彫刻・修理・諸工作式

柳匠堂

柳村宗寿

岡山市北区平和町二一八
TEL 〇八六一二二三一一三二一九
TEL 〇八六一二二三一一三二一九
工房 岡山市北区磨屋町七二二
TEL 〇八六一二二三一一三二一九
FAX 〇八六一二二三一一三二一九

刀剣古美術

町田久雄

三峯美術店

埼玉県秩父市野坂町一六六一二
西武秩父駅連絡通路町久ビル内
TEL 〇四九四一三三三〇六七
FAX 〇四九四一三三三〇六七

美術刀剣、小道具、武具類の
売買、加工及び御相談承ります

大阪刀剣会

吉井唯夫

大阪市中央区日本橋二一七一
TEL 〇六一六六三一三二二一〇
TEL 〇六一六六三一三二二一〇
FAX 〇六一六六四四一五四六四

刀 剣 界

特別寄稿

人と人とを繋ぐ刀

ポーランド日本刀協会会長
ヤツェク・カジミエロフスキ

■平成二十五年十月、日本刀の講演と実演を中心に、ポーランドで本格的な文化交流が行われた(本紙第十五号既報)。その折に訪問団が協力したトルン地域博物館での「鐔—日本の装飾芸術の傑作」展がこのほど、文化大臣から最も名誉ある「シビツラ2014年」賞を授与された。この機会に、ポーランドの刀剣事情と今後の構想についてレポートしていただいた。

ポーランド日本刀協会は、半世紀以上の歴史を誇る「古武器と紋章愛好家協会」に所属し、国内での日本刀の文化の普及に取り組んでいます。

ポーランドには昔から日本人の魂を象徴する刀に魅せられた人が多く、各地の博物館と個人コレク

ションには貴重な作品がたくさんあります。日本刀協会の私たちも、刀の持つ究極的な強さと美しさに心を奪われ、それを生み出した歴史・思想・技法について自力で学んでいます。そして、ポーランドで開催される勉強会・展示会、あるいは出版された専門書を通じて日本刀への関心と理解をさらに深めています。

しかし、日本人の刀剣の専門家との交流がなく、限られた資料で

理論的な知識を得た私たちは、刀について実践的なノウハウが欠けていることで悩んでいました。そのような中、二〇一二年に出張でポーランドを訪れた居合剣術と日本刀を趣味とする白髭修一さんと出会いました。

日本人の愛刀家との初対面で緊張する私たちは、持参した刀を机に並べて感想を伺いました。ところが、刀が鞘から抜かれた途端

日本刀の愛好家に共通する感情が湧き上がり、当初の緊張感が消え、私たちが強い絆で結ばれていることを実感しました。そして、ポーランドにある作品の保存状態への心配や、私たちの知識不足などについて相談して、協力をお願いしました。

この出会いを契機とした皆さま方のご尽力のおかげで、二〇一三年に備

前長船刀剣博物館の植野哲也学芸員を団長とする調査団がポーランドを訪れ、各地の博物館で日本刀の現状を調べました。その活動の一環として、トルン地域博物館での「鐔—日本の装飾芸術の傑作」展の開会式への出席とともに、大勢集まったポーランド人のために講演と実演が行われました。トルンで団員の皆さまと



オープニングで挨拶するマレック・ルブニコビッチ館長

要性を再認識しました。木下宗風さんと片山重恒さんからは刀と鐔を飾る彫り物の意味と美的感覚について伺い、理解を深めることができました。

さらに、実演を見たポーランド人は、日本刀が優れた技と個性を持つ多くの職人の協力によって作られていることに感激していました。まさに「三上刀匠のモットー」「自他共生」を実感する大変貴重な経験でした。

鐔展の学芸員でもあったクシニェトフ・ポラック日本刀協会名誉会長はそのときの思い出を次のように語っています。「トルンの博物館に集まったポーランドの人々は、日本の皆さまと触れ合うことによって刀の知識を深めるとともに、日本刀には人と人を繋ぐ力があることを自覚したに違いありません。昔、人の絆を斬るために使われた刀は、今国境を越えて、人と人の絆を深めています。」

また、トルン地域博物館のマレック・ルブニコビッチ館長は「日本の皆さまの参加により鐔展が高く評価され、昨年、文化大臣か

らわれわれにとって最も名誉ある「シビツラ2014年」賞を受賞しました。皆さまの協力で御礼を申し上げます」と述べられています。

私たちの協会も、このようにみんなに喜ばれる交流がさらに発展するとともに、この絆がポーランドにおける日本刀の補修や実践的な知識を持つ専門家の育成など、私たちが力のできる解決できない多くの課題に対する光明となることを心より望んでいます。

現在、古刀から現代刀までの展示会の来年開催を目指して、その可能性を探っています。皆さま方のご協力を得て、ポーランド国内にある日本刀の補修、およびポーランドの人々の日本刀の強さと美しさへの理解を深める機会がぜひ実現できるように努力してまいります。



トルン博物館と「鐔展」図録



「鐔展」の会場風景

(公財)日本美術刀剣保存協会ロシア支部より ロシア武道連盟へ太刀を寄贈

昨年は、日本・ロシア両国首脳によって取り決められた「日露武道交流年」となり、記念事業として多くの武道の交流が、両国の各都市で行われました。

刀剣業界においても、昨年十月公益財団法人日本美術刀剣保存協会ロシア支部の主催で日本刀古式鍛錬実演会がモスクワ市内で開催されることになり、現代若手刀匠四名がロシア支部の招待を受けて現地に趣き、古式鍛錬をロシアの人々の前で公開実演しました。

限られた時間内で見事な太刀を製作したことは、本紙二十号で紹介しました。その後、ロシア人刀職者により鍔と白鞘が製作され、研究が施されました。

この太刀の諸工作に携わったロシア人刀職者の方々は特別な経緯で製作された太刀であるために、いつになく細心の注意を払って取り組んだと、感慨深げに話されていました。

完成した太刀は、当初よりロシア武道連盟へ寄贈することになっていましたが、六月三日にクレムリン宮殿内で開催されたロシア武道連盟総会のオープニングの席で、正式にロシア支部よりロシア武道連盟に贈呈されました。

ロシア武道連盟からは、ロシアで初の正式な鍛錬によって製作された太刀を寄贈される栄誉に対して、ロシア支部へ深い感謝と感動の言葉が寄せられました。

ロシア支部が



ロシア武道連盟に贈呈される太刀

このような両国の公認事業に参加できたのも、ご支援とご後援をいただいた公益財団法人日本美術刀剣保存協会、在ロシア日本大使館、そのほか多くの皆さまのおかげであります。また古式鍛錬会に参加いただいた上藤将成(群馬)、田中貞徳(千葉)、高橋恒敏(群馬)、吉田康隆(山梨)の四刀匠の並々ならぬ尽力の賜物であり、あらためて感謝を申し上げます。このことでした。

(嶋田伸夫)

根津美術館「江戸のダンディズム〜刀から印籠まで」

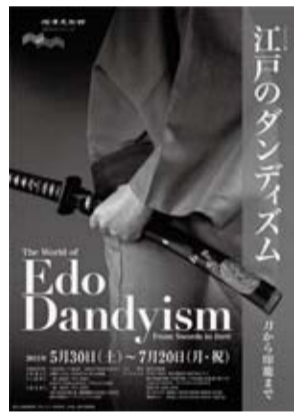
コレクシヨン展に若い女性客らが殺到

根津美術館は、東武鉄道の社長などを務めた実業家・初代根津嘉一郎(一八六〇〜一九四〇)が収集した日本・東洋の古美術品コレクシヨンを保存・展示する美術館として作られ、国宝七件、重要文化財八十七件、重要美術品九十



講演終了後、渡邊講師への質問に押し寄せた来場者

四件を含む、七千件を超える大コレクシヨンを収蔵している。根津コレクシヨンには、茶道員もさることながら、仏教



江戸のダンディズム

あらゆる分野の一級品が揃っているが、本展覧会は同館の所蔵する刀剣・刀装具・印籠のコレクシヨンから選りすぐりの百点を展示するものであり、連日多くの来場者で賑わっている(七月二十日まで)。

同館での刀剣・刀装具のコレクシヨンは非常に珍しく、多くの刀剣ファンにとってはなじみの薄い美術館かもしれないが、根津嘉一郎氏が光村印刷の創業者である光村利漢氏から譲り受けた(世にいう龍獅堂コレクシヨン)を基幹に据えたその収蔵品は、非常に層

を輝かせながら列を作る様子は表参道という好立地に、隈研吾氏の設計による美しい展示棟、刀剣鑑賞用に特設した照明による見やすい展示を可能とした同館の特色に加え、昨今のブームにより各種メディアでも取り上げられている「刀剣乱舞」などの影響でもあろうか。

六月六日に行われた渡邊妙子氏(佐野美術館館長)の講演会は、百三十人定員の講堂がいっぱいになる盛況で、毎週行われる各種講演会に加え、初心者を対象とする事前受付制の特別催事も好評であり、筆者が刀職者有志とともに行った「はじめての刀鑑賞マナー」を学んで刀を持ってみよう」などは開館初日十分で申し込みが定員に達し、かつその八割が女性からだったから、大いに驚かされたものである。

優れたコレクシヨンが一般の目に触れる機会が増え、また啓発活動も盛んな同館の存在は刀剣界に生きる者としては非常にありがたい。これからもその動向に注目していきたい。(飯田慶雄)

私が出会った珍品・逸品 佐藤 均(倉敷刀剣美術館・刀剣佐藤)

七福神

銘 盛明(海野美盛門)

金無垢地 赤銅・銀象嵌高彫

一目惚れした七福神

一つの作品がわずか二センチに満たないミニチュアな七体の神様は、ある日突然コレクターからお持ち込みされ、その見事な作域に一目惚れ。ルーペで拝見しますと、それぞれの表情も豊かで、明治初期の金工師ならではの繊細で卓越した技に感銘を受けます。これらは今も刀剣美術館内で来館者を優しく見守ってくださっています。

福神とは、恵比寿天・大黒天・毘沙門天・弁財天・布袋尊・寿老人・福祿寿の七つの神様の総称です。「七難即滅、七福即生」の説に基づくと、七福神を参拝すると七つの災難が除かれ、七つの幸福が授かると言われています。

七福神の信仰は、室町時代の末期ごろより生じ、当時の庶民性に合致して民間信仰の最も完全な形となって育てられました。



NEWS & TOPICS

東京刀剣倶楽部が三周年記念大会を開催

東京刀剣倶楽部は五月十二日、創立三周年を迎え、これを記念して初めての大会が同日、東京新橋の東京美術倶楽部において盛大に開催されました。東京刀剣倶楽部は、飯田慶久氏・深海信彦氏・土肥豊久氏らが、会員の誰もが願う公正公平な取引ができる交換会の実現を目指して立ち上げた会です。当日は全国各地から百名余りの会員が出席され、

大変に賑やかな大会となりました。午前十時よりスタートした競り売りは、京懐石の昼食を挟んで午後三時過ぎまで休む間もなく活発に行われました。広い会場も役員・会員の皆さまから出品された名品で埋め尽くされるほどであり、締めては売買高も記録的な数字となりました。これからも業界の発展のために期待するところであり、東京刀剣倶楽部のますますの繁栄を祈念します。(生野 正)



東京刀剣倶楽部第1回大会の交換会風景

全国美術商連合会への入会について

この度の総会において可決承認された全国美術商連合会(全美連)への入会につきましては、早速大勢の組合員の皆さまより申し込みを頂き、誠にありがとうございます。6月30日時点で早くも75名の入会がありました。全国美術商連合会の趣旨にご理解を賜り、お1人でも多くの方々のご入会をお待ちしています。年会費は、経営者(店主)の方もしくは法人の場合は1口3,000円で1口以上10口までお申し込みいただけます。従業員(店員)の方は「賛助会員」として1口1,000円です。まだ入会されていない方は、全国刀剣商業協同組合事務局までお申し込みください。

組合こよみ

(平成27年5~6月)

- 5月10日 銀座長州屋にて『刀剣界』第23号編集委員会を開催(再校)。出席者、深海理事長・服部常務理事・土子民夫氏
17日 東京美術倶楽部にて第28回通常総会を開催。出席60名、委任状34名、計94名。役員選任投票により新理事17名、監事2名選ばれる。深海信彦氏、理事長に再任される
17日 東京美術倶楽部にて組合交換会を開催。参加71名、出来高9,745,000円
17日 東京美術倶楽部にて『全刀商』第24号、『刀剣界』第24号編集委員会を開催(企画)。出席者、深海理事長・冥賀副理事長・伊波常務理事・服部常務理事・嶋田理事・生野理事・瀬下理事・網取理事・松本理事・持田理事・飯田慶雄氏・瀬下昌彦氏・土肥富康氏・土子氏
26日 新旧役員懇談会を開催。出席者、深海理事長・猿田副理事長・清水専務理事・伊波常務理事・服部常務理事・赤荻理事・網取理事・嶋田理事・生野理事・瀬下理事・網取理事・持田理事・大平監事・高橋前理事
6月1日 銀座刀剣倶楽部会場にて『全刀商』第24号編集委員会を開催(企画)。出席者、深海理事長・清水専務理事・服部常務理事・赤荻理事・嶋田理事・生野理事・網取理事・持田理事・松本理事・土子氏
5日 当組合顧問・町村信孝衆議院議員告別式に深海理事長が参列
17日 東京美術倶楽部にて組合交換会を開催。参加55名、出来高12,223,500円
17日 東京美術倶楽部にて理事会を開催。出席者、深海理事長・猿田副理事長・冥賀副理事長・清水専務理事・伊波常務理事・服部常務理事・赤荻理事・佐藤理事・嶋田理事・生野理事・瀬下理事・網取理事・松本理事・持田理事・吉井理事・大平監事・木村監事
17日 東京美術倶楽部にて『全刀商』第24号、『刀剣界』第24号編集委員会を開催(校正)。出席者、深海理事長・冥賀副理事長・清水専務理事・伊波常務理事・服部常務理事・赤荻理事・嶋田理事・生野理事・瀬下理事・網取理事・松本理事・持田理事・飯田氏・大西芳生氏・瀬下氏・土肥氏・土子氏
25日 公益財団法人日本美術刀剣保存協会小野会長・柴原専務理事・志塚常務理事と情報交換。出席者、深海理事長・清水専務理事・伊波常務理事・飯田理事・嶋田理事
26日 深海理事長・清水専務理事・服部常務理事が警察庁生活安全課を訪問、第28回通常総会の結果等を報告
26日 深海理事長・清水専務理事・服部常務理事が産経新聞社事業部を訪問、新担当者松本氏と懇談、「大刀剣市」の後援を依頼
26日 銀座長州屋にて『全刀商』編集委員会を開催(校正)。出席者、深海理事長・服部常務理事・生野理事・網取理事・土子氏

刀剣・小道具・甲冑武具
目白 飯田高遠堂
代表取締役 飯田慶久
〒161-0033
東京都新宿区下落合3-17-33
TEL 03-3951-3312
FAX 03-3951-3615
http://www.iidakoendo.com

(株)美術刀剣松本
松本 富夫 義行
〒278-0043 千葉県野田市清水199-1
TEL 04-7122-1122
FAX 04-7122-1950
www.touken-matsumoto.jp

美術日本刀・鐔・小道具・甲冑
日本の伝統文化を彩る
JAPAN SWORD CO., LTD.
(株)日本刀剣
伊波賢一 Ken-ichi Inami
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-1
TEL 03-3434-4321
FAX 03-3434-4324

銀座 泰文堂
〒104-0061 東京都中央区銀座4-3-11
松崎煎餅ビル4階
(株)銀座泰文堂 代表 川島貴敏
TEL 03-3563-2551
FAX 03-3563-2553
フリーダイヤル 0120-402037
http://www.taibundo.com

刀剣 高吉
古名刀から現代刀、御刀のことならお任せください!
連絡先 090-8845-2222
代表者 高島吉童
東京都北区滝野川7-16-6
TEL 03-5394-1118
FAX 03-5394-1116
www.premi.co.jp

刀 剣 界



名刀と過ごす至福の時

新国立劇場を訪れる人やビジネスマンで賑わう東京・笹塚。駅から数分歩くと、そこは閑静な住宅街。クラシカルなスタイルの車や瑞々しい植物に目をやりながら、緩やかな坂を下ると刀剣博物館が見えてくる。

ここで特別展「備前刀剣王国」が開催されていた。この展示は、第一期と第二期に分かれて行われる。今回は平安・鎌倉の備前刀をテーマとした第一期である。門を入ると、見学して出てきたとおぼしき中学生男子数名とすれ違ふ。課外活動の一環であろうか。

玄関を入り、二階に上がると受付前のソファには鑑賞を終えた人たちが座っており、また書棚の刀剣書籍を選ぶ人々の姿。思えば最近、たぐさんの刀の本が出版されている。ビジュアルで、お手ごろ価格。売れ行きは好調で、刀への関心の高さを示している。

筆者が滞在した一時間半ほどの間に、常に十五人くらいの人がおのおの楽しんでた。ゆったりと鑑賞できる理想的な人数と言えようし、初日としては上々である。



刀剣博物館入り口付近

入館者には若い人、特に女性が目立つ。出品目録を見ながら、中には熱心にメモを取る女性もいた。友達三人組は「反りが高いんじゃない?」「どうやって抜く?」「真ん

さて、はやる気持ちを抑えつつ中に。入ってすぐ右に拵が展示されている。金梨子塗鞘糸巻太刀拵の豪華さに思わず「ふー」とため息が出る。少し進むと、今度は深い黒漆塗鞘の太刀拵が浮かび上がる。いずれも展示品の外装である。素晴らしい。

刀剣の展示は古備前から始まる。備前國友成、成高、利恒、正恒、信房、景安、景則、真則と藤末鎌初の伝説の名工の遺作、それに一文字則宗、尚宗、宗吉、則成、吉房、吉平、吉用、助房、助真が続く。これで終わらず、さらに長船光忠、長光、真長、近景と続き、平台に景光の短刀が二振展示されている。文句のつけようのない名刀がずらりと並んだ様子は壮観であった。

筆者が滞在した一時間半ほどの間に、常に十五人くらいの人がおのおの楽しんでた。ゆったりと鑑賞できる理想的な人数と言えようし、初日としては上々である。

中に線が走っているわ。キャプションを一生懸命読んで懸命に眺めている。「傘の柄があるらしいわ、クキってどこに」「クキ? 何それ、どこに?」「わかんない。静かに盛り上がりつつある三人の乙女たち。

「あ、それ、クキじゃなくてナカゴと読みます」。思わず話しかけてしまった筆者。そして「誰なの、この人?」と思うより早く、「ナカゴってね、手に持つところですよ。穴が開いているでしょう?あれです」と説明。「あー、そうなんです。ナカゴかあ」「面白いねえ」「ありがとございませぬ。どうやら変な人とは思わなかったらしい。ほっとする筆者。

若い彼女たちの多くは、刀に関する知識はあまり多くはない。いや、むしろないに等しい。しかし、反面、好奇心が旺盛で、感性が豊か、先入観や思い込みがない。そして長く刀の鑑賞を楽しんでいる男たちと感覚は異なる。

佐野美術館でも拵を見ている女子が「かわいい!」とつぶやくのを見て筆者は少なからず驚いた(同じような経験を持つ御仁は少なくない)。明らかに従来の刀剣展示室には存在しなかった種類の人たちである。

そんな女子たちがどんな風に見るのか、眺めていた。刀を前にして、まずキャプションを読む。最大文字数二十字×七行ほどの説明文を熟読する。その後、刀をちらりほらりと見る。その時間比は七:三といったところであろうか。博物館や美術館に行く、そういう見方をする人が圧倒的である。若者も基本的には同じである。本日は現物鑑賞を七、キャプションを三くらいの感じではないかとも思った。それでも時代背景、作品への評価、作者の来歴を確認し、その上で鑑賞したいのである。気持ちはよくわかる。

「そうなる」とキャプションはとでも大事だなあ。ふと説明文を読んでみた。筆者にはとてもよくわかる内容であった。おそらく本紙「刀剣界」の読者の多くにとってもそうであろうと思う。そして文章はとて高水準であった。確かに悪くはない。が、しかし、筆者は思う。果たして、筆をクキと読んでしまふ彼女たちに理解できるのだろうか。

「映りが鮮明で...」とか「この刀工の作は小模様な刃文の作と、豪壮華麗な刃文の作があり、在銘の遺作は前者に多い...」というような専門的な説明文は理解できないであろうし、読んだ上で作品を見て「ああ、なるほどそうね」とは思わないだろう。

そもそも言葉づかいが難しくはないか。現にこの博物館には中学生も来るのである。新しい鑑賞層が生まれつつある今、説明文にももう工夫が必要ではなからうか。展示品はしよせんガラスケース越しにしか見られない。一方、説明文は実際に手にした人によって書かれている。そこにギャップがある。

「手に取るとどう見える」というのは頭では理解できても、ガラス越しにしか見られない以上、その魅力、言わんとすることは伝わりにくい。とても残念である。むしろ、ガラスケース越しにでも鑑賞できるこのポイントは見えてくたさいね、というふうな、大づかみの説明文を付した方が来館者にははるかに親切であろう。このようにご覧になられてもいいので、説明キャプションはなるべく淡々としたほうがいいと思ふ。

筆者が感心した説明文としては、一文字宗吉の重要美術品の太刀の説明文がある。これは映りを

明確にわかりやすく伝える内容であった。助真の重要美術品の太刀の説明文も「剛毅」という言葉が印象深く使われていたよかったです。今回の展示品は水準が高く、また通常ではなかなか展示されない貴重な作品ぞろいであった。だからこそ、もう少し頑張ってほしい。

さて、かく申す筆者は一回りして唖り、二回りしてまた感心。三回りしてもはや言葉が見つからない状態となった。

こういう名刀展では、必ず強烈な磁力を持つ作が存在する。今回は三振ほど気になる作があった。一つは東郷神社蔵の額銘吉房の太刀(重要文化財)、友成作の三尺一寸超の太刀(重要美術品)、そして正恒の太刀(重要文化財)である。その中で最も強く筆者を引っ張ったのは正恒の太刀であった。

豊前小倉藩小笠原家に伝来した名刀で、岡野多郎松さんという有名な愛刀家が大切にしていた「大正恒」である。元幅が広く、反りが高くつき、堂々たる姿をしている。地肌の映りが鮮やか。展示されていた名刀のほとんどは金色に輝く鍔で、研ぎ直されて瑞々しい感じの作も少なくなかった。岡野翁遺愛の正恒はというと、鍔は銀地で、しかもこれが真っ黒く変色している。研ぎもいつごろか、筆者にはわからないが、何とも古そうであった。

それでも、圧倒的な迫力で見ると、研磨の状態、由緒と伝来、指定、それらをすべて取っ払ってもなお残る、名刀特有の美があったように思った。「いい太刀を眺られて幸せ!」うれしくて、うれ

若く美しい婦人が二人のやり取りを呆れたように見ている。うるさい知人が去った後、正恒を見て、筆者はまた痺れていた。そんな筆者のように繰り返して見ている人が今回はもう一人いた。「ああ、この人も自分と同じだ。そう思った。その人に「どれが一番痺れましたか?」「正恒をどうご覧になりましたか?」などとお尋ねしたい衝動に駆られたが、やめた。穏やかなその紳士にはどことなく人を寄せ付けない何かがあったのである。

眼福、まさに眼福。大正恒には、研磨の状態、由緒と伝来、指定、それらをすべて取っ払ってもなお残る、名刀特有の美があったように思った。「いい太刀を眺られて幸せ!」うれしくて、うれ

眼福、まさに眼福。大正恒には、研磨の状態、由緒と伝来、指定、それらをすべて取っ払ってもなお残る、名刀特有の美があったように思った。「いい太刀を眺られて幸せ!」うれしくて、うれ

眼福、まさに眼福。大正恒には、研磨の状態、由緒と伝来、指定、それらをすべて取っ払ってもなお残る、名刀特有の美があったように思った。「いい太刀を眺られて幸せ!」うれしくて、うれ

当組合元顧問・町村信孝氏
去る六月一日、衆議院議員・町村信孝先生が逝去されました。七十歳。町村先生には当組合の創立当初から顧問にご就任いただき、二十八年間にわたりご尽力を賜りました。深く感謝の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

大事にしていた岡野多郎松翁。この太刀と関わった人々の長大な時間を思うと、何だか不思議な気持ちになる。「ああ、いつまでもこれを見ていたい...」。そう思っていると、偶然知り合いが通りかかった。

筆者「これ、すごいですねえ」
知人「すごいでしょう?」
知人「そうですよ」
筆者「もしこの中のどれか一つをお前にやろう、っていうなら、僕はこれだなあ」
知人(間髪をいれず)「そんなこと誰も言いません!」
若く美しい婦人が二人のやり取りを呆れたように見ている。

特別展「備前刀剣王国」
会期中に、岩手の刀職者による実演会、渡邊妙子先生(公益財団法人佐野美術館館長)の講演会「備前刀はおしゃれ」、刀剣博物館学芸員によるギャラリートークが開催される。詳細は左記まで。

公益財団法人日本美術刀剣保存協会 刀剣博物館 〒153-0053 東京都渋谷区代々木四-25-10 ☎03-3337-1386
http://www.touken.or.jp/

古銭 切手・刀剣 売買 評価鑑定
株城南堂古美術店
代表
田中 勝憲
〒153-0051 東京都目黒区上目黒四-3-1-10
TEL 03-371-0167
03-371-0167
FAX 03-371-0167

シヨウちゃんの 健脚商売②

南御殿場編

俺は自分で企てたこの企画を後悔し始めていた。ついさっき名古屋でレース会場がよく見るシャーツ数人をヤビツ峠方面へ見送った。「君たちはそこから登りの苦しみ、ほへは楽チン」と。間違っていた。五、六分の登り坂が四、五キロ続くと、シャブを食らい続けたボクサーのようにバテてくる。鮎沢から駿東郡小山町で疲れはピークに。この標高差五百メートルの先、東京から百一キロの南御殿場に今日の目的地、瀬戸泰二さんの

自宅兼店舗、泰美堂があった。ここから氏は交換会当日の明け方、好売の順を狙いに車を飛ばして上京していた時期がある。国道246号と東名高速の数百メートルの間の土地にもかかわらず、その店は静寂に包まれていて、時もゆっくりと流れている。しかし瀬戸氏は、俺と車で並走してきた草分一雄氏が着くなり、お茶などにとどまらないサービス精神を妙にせっかちに発揮し始めた。敷地内の筒掘り、湧水汲みにマ

ス釣りと、田舎を堪能させてもらい、夕刻からはたった三人の、しかし驚くような名刀・名刀装具の鑑賞会を開いてくれた。ツール・ド・フランスのような欧州の自転車ロードレースでは、チームカーが選手たちをサポートする。監督が車から通信で指示を出し、医師も乗る。そしてレースを諦めた選手の回収も行う。一九八六年のツールでは、好成績につけたスペインチャンピオンに母親の訃報が届き、号泣しながらチームカーに乗り込む彼の姿がファンの貰い泣きを誘った。

今回、チームカーよろしく、車の並走を申し出てくれ、常に安全を気遣い、荷物の運搬、水分補給、コンビニの位置確認などをしてくれたのが瀬戸氏の親友の草分氏だ。俺との付き合いも古く、学生の俺には氏の愛車の「国光の箱スカGTR」がまぶしかった、と言えはいいかなる時代かを想像していただけよ。

帰りは自転車ごとマスのや大量の筒と一緒に車に乗せられ、帰宅。往路の一〇キロだけにとどめたことは大きい。明日は月曜日だしな。また二人には、生活習慣病予備軍なので俺のメカ盛り食事に付き合ってくれたことも感謝しなければ。

俺は断言する、持つべきものは友だ。

(網取譲一)



左から草分一雄さん、瀬戸泰二さんとバテバテの筆者

隠れた名刀ゲームで光

熊本藩初代藩主、加藤清正に仕えた熊本県玉名地域の刀工たちが鍛えた日本刀「同田貫」が突如、若い女性に人気になり、地元の人たちを驚かせている。インターネット上で、名刀がアニメキャラクター風の美男子の姿になって活躍するゲーム「刀剣乱舞」が大ヒットし、巻き起こる刀剣ブームが背景にある。同田貫もゲームに登場しており、約40本を所蔵する玉名市立歴史博物館には関東や関西からも若い女性が続々訪れ、4月の入館者は前年同月の3倍の400人近くに上った。

玉名の「同田貫」



玉名市指定文化財の同田貫を市立歴史博物館に贈る吉崎超さん
11日、熊本県玉名市

40本所蔵の市立歴史博物館 若い女性ら入館者3倍

4月、同博物館を訪れた京都府宇治市の大学生、永井真理子さん(28)は、展示された同田貫に見入りながら満足そうに笑みを浮かべた。ゲームでは刀剣を擬人化した美男子の剣士を、合戦を通じて育てていく。剣士の中で同田貫が一番のお気に入りだ。「刀のイメージに合った男前に育てたい」と目を輝かせた。

博物館によると、同田貫は実戦向けの丈夫な刀で清正の時代には熊本城の常備刀に選ばれ、豊臣秀吉の朝鮮出兵でも使われた。江戸期、細川氏の治世に衰退したが、明治時代初めまで玉名地域で作られたという。見栄えを意欲しておらず、美術品としてはあまり注目されてこなかっただけに、降って湧いた人気に

関係者は驚きを隠さない。博物館は急ぎ、入館者が同田貫の模造刀と一緒に写真撮影できる特設コーナーを31日まで設置する。「同田貫を紹介した過去の図録も売られている。全くの予想外です」(職員)と話す。

そんな折、市が文化財に指定する名刀の同田貫が博物館に寄贈された。1日、玉名市の吉崎超さん(92)が所蔵していた上野介の銘入りを託した。上野介は、同田貫の初代刀工正徳と同人物といわれ、刀は約400年前に作られたとみられる。

物語の背景求め「巡礼」

インターネットのゲームやアニメなどバーチャル(仮想空間)で知った名所や史実を現実で確かめる観光が若者を中心に流行している。ゲーム「刀剣乱舞」が熊本県の同田貫の人気に火を付けたのも、そうした一つと位置付けられる。長崎県佐世保市の海上自衛隊佐世保史料館には1年ほど前から、関東などから若い男性が数人〜十数人のグループで訪れる。旧海軍の戦艦が登場するオンラインゲーム「艦隊これくしょん」の愛好者たちだ。「今

まで来なかった世代で驚いている。昔は停泊中の護衛艦なども興味深そうに見ています」(史料館職員)愛好者がブログなどで誘い合っている「オフ会」も佐世保市で開かれ、佐世保観光コンベンション協会は「これを機に史実も学んで佐世保を好きになってもらえれば」と期待する。「物語の背景に迫りたい」。そんな志向は従来、映画やドラマの舞台巡りとして現れていた。近年、テレビアニメや漫画の舞台を「聖地巡礼」と銘打って訪れるケースが増え、ネットやスマートフォン普及とともにゲーム愛好者の間にも広がった。



初見宗家による本部道場での稽古風景

律儀で礼節を重んじる多くの外国人が稽古に来る野田は、ちょっとした自慢の町です。南米・オーストラリアなどさまざまな国から、ローカル路線の東武アーバンライン(旧東武野田線)に乗り、私の最寄り駅でもある愛宕駅で下車します。彼らが向かう先は「武神館」道場。武神館は現宗家の初見良昭氏(八三歳)が七〇年代に野田で創設した古武術道場です。体術・剣術など広範な武術を実践的に体得することです。門人には武道家のみならず、各国の警察官や軍人も多く、その弟子は現在、世界五十カ国に十万人もいると言われます。野田の本部道場の稽古には百名ほどが入れ替わりやってくる。うちの父(松本富夫)と二十年にもなる付き合いの外国人高弟たちがいます。日本刀に興味を持つ彼らは、来日の度に店にも足を運んでくれます。父は英語が話せなくても次回払いでよいと言って品物を渡しますが、これまで商売のトラブルは一度もありません。未払金があったある武神館の外国人は、亡くなる直前に弟子に残金を父に渡すことを託して逝ったそうです。

ふるさと自慢 第14回

千葉県野田市 世界で有名な古武術道場

松本義行

私の生まれ育った野田市は、茨城県と埼玉県に隣接し、千葉県の最北端に位置します。東を利根川、西を江戸川が流れ、江戸時代に消費地の江戸に向けて水運を利用した醤油産業界が興りました。最大手のキッコーマンと地元キノエ醤油が現在、国内の約三分の一を生産する日本最大の醤油の町です。

食が豊かな今と違って、その昔、野田の住人は何にでも醤油をかけて食べる傾向がありました。私は今でもキャベツやアジフライは醤油です。また子供のころ、遊びから帰って腹ぺこのときには、ご飯に醤油をかけて空腹を満たしたこともありました。今では体に悪いと叱られてしまうでしょう。そんな野田ですが、最近では外国人が集まる町としてマスコミに取り上げられる機会が増えてい

代表
紀伊国屋
松浦孝子
刀剣・宝飾品・高級腕時計・ダイヤ
〒372-10812
群馬県伊勢崎市連取町一八三六一
TEL 〇二七〇-二六〇七七八
FAX 〇二七〇-二六〇八七八

ブック・レビュー BOOK REVIEW

文化財の世界を分析する

『イギリス人アナリスト 日本の国宝を守る』

デービット・アトキンソン 本体八四〇円(税別) 講談社

皆さんは、ソロモン・ブラザーズやゴールドマン・サックスといった会社に属し、日本の経済状況に対して鋭い分析をし、それなりに市場(マーケット)に影響を与えるレポートを書いている男たちをどう思うだろうか。ましてや、この本の著者は、バブル崩壊後に「日本に主要銀行は四行しか必要ない」という

レポートを書き、それから一年もたたないうちに主要銀行の合併が始まった、アナリスト業界では伝説として語られている人物なのである。

四十二歳でゴールドマン・サックスを辞め、アナリストを引退、京都の二条城近くに購入した町屋を一年かけて修復し、趣味の茶道に没頭するという贅沢な隠遁生活を送っていたところを、小西美術工藝社の経営者にスカウトされた。実際に文化財の裏側を見、修復の現場などを見学するうちに、気がつけば茶道と同じく、奥深い文化財の世界に引き込まれてしまった。

小西美術工藝社の代表取締役会長兼社長として経営に当たるが、アナリストを十七年やっていたので企業の分析は得意だ。経営や財務の問題点を見つけて出し、何をすべきかアドバイスはできるが、文化財の世界のことはわからない。そこから文化財の世界の分析が始まるのである。

まずは、日本のGDP(国内総生産)についてという訳のわからない方法である。日本が戦後、世界第二、第三の経済大国になったのは何故か。それは、爆発的に人口が増えたためだと

いうのである。

その反面「購買力平価GDP」(効率的良き)は世界第二十五位であり、十位のアメリカ、十七位のドイツに大きく離されている。といった文化財とは関係のないような話が延々と続くのだが、最終的には小西美術工藝社の職人の雇用の仕方ということになってゆ

「定説」は秀吉がすべて捏造した!?

『本能寺の変——431年目の真実』

明智憲三郎 定価(七二〇円+税) 文芸社

本能寺の変について一般に知られているのは、次のようなものだろうか。

明智光秀は織田信長の下で粉骨砕身働いたが、疎まれるようになって信長を恨み、天下を取りたい野望を抱いて謀反を企てた(怨恨説・野望説)。

光秀は、前夜になるまで重臣にも打ち明けずに独りで謀反を決意(単独犯行説・謀反説)。

成功は信長の油断から生じた軍事空白によって偶発的に引き起こされたものだった(油断説・偶発説)。

本能寺の変の勃発を知って徳川家康は命からがら三河に逃げ帰り、光秀討伐の軍を起したが出遅れた(伊賀越え危機説)。

羽柴秀吉は変の勃発を知ると、

く。何とも不思議な感じなのだ。

また、現在の国宝・重要文化財の建造物保存修理予算は八・五億円だが、これを二〇〇億円まで増やしていけば、その効果を実感できるはず、とか。

とにかく、この本は、どこを



でも分析、助言、そして未来の予想が、英国人ならではの視点で詰まっている著書です。ぜひ一読されることを願っています。

(持田具宏)

毛利との和睦をまもって台風の中を驚異的なスピードで引き返し、光秀を討った(中国大返し神業説)。

以上の基本ストーリーは、怨恨説を除いては、昭和三十三年に出版された高柳光寿著『明智光秀』に書かれていて、定説として広く受け入れられてきたものである。

しかし、「431年目の真実」を読むと、全く違つたストーリーが新たに浮かび上がってくる。

「時は今あめが下なる五月かな」歴史好きな方はご存じであろう。光秀が本能寺の変の三日前、居城の丹波亀山に近い愛宕山で興行された愛宕百韻と言われる連歌の会で詠まれたとされる発句、すなわち最初の句である。

それでは、どうしてこの句が世に知れ渡つたのであろう。

当時は報道機関などあるはずもなく、事件に関わる事柄が広く人々に伝わることも不可能だったはずなのに、「光秀の詠んだ句」だけは、光秀がそこに詠み込んだ心算まで含めて知れ渡

った。これをやってのけたのが「惟任退治記」という二十ページ程度の短い書物である。惟任とは光秀が朝廷から賜った名字で、それを退治したという書名が示す通り、光秀を山崎の合戦で滅ぼした秀吉の宣言書なのだ。

秀吉は同書で「時」を「土岐、あめが下」を「天下」、「しる」を「統べる」と読み替え、「土岐氏である自分が天下を治めるべき季節の五月になった」と、謀反の決意を詠んだことが今になってわかった、としたのだ。

ところが、この解釈は捏造されたものだった。ここでは詳しく述べないが、

「時は今あめが下なる五月かな」が真の句であり、また、この連歌会が開かれた日は五月二十八日ではなく、五月二十四日だったということがわかって、「惟任退治記」は秀吉の粉飾したものだという事実が露呈してしまう。

本書は、怨恨説・野望説・油断説・偶発説・伊賀越え危機説・中国大返し神業説と、今まで定説とされてきたものをすべて覆ってしまう。ちなみに、著者は昭和二十二年生まれ。明智光秀の子孫である。

(持田具宏)

一億総買い取り時代 服部 睦治

「趣味のうんちく」についての原稿の依頼を受けたのですが、旅行だ、音楽だ、スキーだ、はては刀装具鑑賞だなんて言っても、私には今さらの感なので、新聞やネットを見ての「うんちく」へ話題を無理やり誘導します。最近、新聞でも街中でもネット上でも目につくのは「買い取ります」「買い取り専門店」「買い取り受けます」というフレーズです。わが刀剣業界でも、今では「展示即売会」の広告より「買い取り受けます」の方が多くなります。以前から「高価お買い上げ」という広告がよく目にしましたが、それは骨董・ジュエリー・車・ピアノなど、特定の業種に限られていたようです。それが今は書籍・古着・カメラ・ゲームソフト・お酒・ランドセル・農機具・ガス給湯機、そして電力も登場です。不満買い取りセンターなるものまで現れました。

あのヤフーも「流れに乗れ」とばかりに、オークションだけでは飽き足りず「ヤフー買い取り」を始めます。得意の大量ばらまき、買い取りメール作戦実行中。楽天・アマゾンも追随しています。わが家にもいろいろなところから電話が来ます。「掛け軸あったら買いますよ」「貴金属買い取りますよ」「不要品ありませんか」とか。あまりに加熱する買い取りブームに、押し買い規制法までできました。



売れるから買ってもらえる...

過去にも、バブルのころは一億総不動産屋・一億総株屋、テレビ番組の影響で一億総鑑定家・一億

おおよそ商売に縁のない人でも現代文明社会では買いと売りの行為には無縁でいられません。ましてや自分の所有していたモノが、どういった経路をたどって、最終的にいくらの評価で、どこへ行き着くのかは、大いに気になるはず。今はやりの宅配買い取りならば「ハイ届きました。〇万円です」「じゃあ、それをお願いします」と、世間話の入る余地なく簡潔です。想像ですけどね。

対極的なのが、売却方法を提示あるいは公開しての買い取りです。中古車のガリバーは二、三年前までは買い取った車を展示せず、すべて全国ネットの中古車業界オークションへ流す。ブックオフは定価の十分の一で買い取り、きれいに装丁して定価の二分の一で店頭並べる。農機具は、言わなくても中国・アジアへ持っていくのはわかる。不満買い取りセンターは、不満を十円で買い取り、企業に五円で売るそうだ。モノでなくノウハウだから、無限に売れるわけだ。一円でも売れる。

あとの大部分が、買い入れたその場で売るといふ形態。古典的と言えはそうかもしれない。めざと愛好家ならば「買い取り専門店」と聞いたら、オッ、いっぱい品物買い取って集まっている、面白いものありそうだ、売ってやらに行こう、買い取り専門店だから売ってこないかなあ...あれっ、バーチャル店舗が多いなあ...

「買い取ります」の広告でそんなにたくさん買い取ったなら、売ってこれという予期せぬ問い合わせも多いでしょう。想像ですけどね。逆説的に言うと、買い取り専門は意外と効果的なセールス販売広告ナリ。最初から目論んでたわけではないでしょうけど、意外な方向に展開していくのがビジネスの面白いところですね。

鍛冶たちは洋鉄の時代にどう対応したか

『鉄と火と水の技—時代の波と鍛冶職人』

香月節子 定価(四八〇〇円十税) 慶友社

七月五日、「明治日本の産業革命遺産—製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録が決まった。当初から本件のプロデュースとして尽力してこられた加藤康子氏(一般財団法人産業遺産国民会議専務理事・内閣官房参与)らの労を多とし、該当する八エリア二十三件の関係者の皆さんと喜びを共にした。

ユネスコの諮問機関・国際記念物遺跡会議(イコモス)が評価した「西洋技術を日本のニーズや伝統に適合させ、五十年余りという短期間(一八五〇年代〜一九一〇年)で本格的な産業化を達成した」という視点は正鵠を射ている。多くの産業分野

で従来のわが国になかった、全く新しい技術が導入されたかに見えるが、実は幕末までに培った固有の技術や技能があつて初めて成し遂げられたことを見落としてほならない。これは無論、鉱工業だけでなく、

治・農鍛冶・道具鍛冶、細分化すると鉋や鑿、鋸、鉄等々、一品だけの専門鍛冶がいる。刀鍛冶もその類である。刀鍛冶は明治の廃刀令まで一貫した系譜を伝えていたが、需要が消滅すると、ほとんどが刀以外の鍛冶に転業した。著名な道具鍛冶の千代鶴屋秀が江戸石堂の出自であることは、よく知られている。軍刀ブームの時代には多くを刀の世界に呼び込んだが、それも敗戦によって一時ゼロに帰した。鍛冶の近現代は、変化が激しい。

本書は、和鉄・和鋼・和銃をもっぱらとしていた鍛冶たちが、洋鉄・洋鋼のもたらされた時代にどう対応したか、産地を訪ね、フィールドワークを重ねるとともに、伝統技術を伝える鍛冶たちの聞き書きによってその経緯と現状を明らかにした力作である。

著者の香月節子さんは、長く鍛冶文化史を追究してきた希有な研究者。『むらびの鍛冶屋』(ご主人の香月洋一郎氏との共著)などの著書がある。変化の激しい時代だからこそ、変わらないものと、それを一途に守る人々の心を見つめてみたいものである。(土居民夫)



NEWS & TOPICS

水野光幸氏が防犯功労者表彰



水野光幸氏

東京都古物商防犯協力会連合会(東古連)は、東京美術刀剣商業協同組合員・水野光幸さん(刀剣美術平安堂、板橋区)を防犯功労者に表彰しました。これは年間を通じて、協力会運営活動に功労のあつた同組合防犯協力会会員を対象とするものです。水野さんには過日、明治記念館で開催された同連合会の表彰式で、表彰状と記念品が贈られました。

東古連は、東京都内の多分野にわたる古物商による任意の防犯組織で、警視庁生活安全部や刑事部と密接な関係を持っていて、古物営業

法が施行されると、すぐに設立された歴史ある組織です。主な活動としては、この度の表彰のほか、法令講習会の開催や資料作成による情報提供、古物台帳や表示札の頒布などがあり、防犯窓口としても機能しています。

今回対象となった業種別協力会のほか、都内で古物営業認可を取

得した古物業者は、警視庁の第一〜九の各方面、さらに所轄警察署ごとに分割された地域で、それぞれの防犯協力会に加入が可能です。いつも柔らかな笑顔で元気に活動されている水野さんの姿は、皆さまよくご存じの通りです。業歴も長く、幅広い分野を扱っています。これからもますますのご活躍を祈念申し上げます。おめでとうございます。(伊波賢一)

備前長船刀剣博物館
〒701-4271 岡山県瀬戸内市長船町長船966 ☎0869-66-7767
http://www.city.setouchi.lg.jp/token/

夏季特別展「真剣少女の日本刀展」

日本刀との出会いの場の創出をテーマに、日本の伝統工芸の集合体である日本刀と「しんけん!!」とのコラボレーション企画です。昨今、世界的に日本刀などの日本の伝統工芸品の評価が高まり、収集家が増えている中、日本国内では美術品・文化財離れが深刻化し、愛刀家が減少、日本刀の保存伝承に危機感が強まっています。平成27年4月23日に新登場した「しんけん!!」では、実存する名刀の数々を主人公である刀匠が鍛造し、その名刀を持つことができる女子高生たちとともに侵略から世界を守るという物語です。今後もキャラクター数がどんどん増えていく予定です。今回の特別展は、由来・伝承からあこがれとともに畏怖されてきた名刀の数々を、異色の女子高生キャラクターとともに展覧し、イノベ



ここで刀剣女子の集団が... 「しんけん!!」を探索すると、刀剣乱舞の情報サイトが

梅雨の中、次第に夏の暑さを感じられる六月の二十七・二十八日の両日、大阪の南美術会館において「なんば刀剣祭」が開催されました。なんば刀剣祭は大阪美術商組合で運営されており、今年で四年目となります。大阪はもちろん東京・岐阜・京都・和歌山・新潟など全国から十八店の刀剣商が参加しました。毎年のように参加させていた

「なんば刀剣祭」も刀剣女子で大賑わい! 梅雨の中、次第に夏の暑さを感じられる六月の二十七・二十八日の両日、大阪の南美術会館において「なんば刀剣祭」が開催されました。なんば刀剣祭は大阪美術商組合で運営されており、今年で四年目となります。大阪はもちろん東京・岐阜・京都・和歌山・新潟など全国から十八店の刀剣商が参加しました。

今年盛んにメディアに取り上げられている刀剣女子ブームを肌で感じる事ができました。それも見た感じは高校生が多く、中学生もいたように思います。びっくりしたのは、開店を前に女の子が八人も並んで待っていたことです。話をすると、やはり刀剣女子の皆さまで、刀剣乱舞のサイトなどの掲示板で知ったという方たちでした。確かに、インターネットで「なんば刀剣祭」を検索すると、刀剣乱舞の情報サイトが

一番に出てきて、その中でなんば刀剣祭の情報が見ることができました。一日を通して、女性のお客さまが途切れることはなく、むしろ女性客数が男性客を明らかに上回っていたと思います。実際のところ、それが私たちの営業成績に結びつくかというところについては全くありません。そういふことは全くありません。女子高生たちには手が届かない金額が現状なので、仕方がないでしょう。しかし、刀剣に興味を持っていただくのはとてもいいことで、催しの雰囲気も盛りだともよかったです。刀剣女子が年を重ねていったときに本物のコレクターになってくれたらうれしく思います。なんば刀剣祭は盛況のうちに二日間の幕を下ろしました。(土肥富康)

証書の書き替えと証明書の発行について(日刀保)

公益財団法人日本美術刀剣保存協会(小野裕会長)から、保存・特別保存鑑定書と、重要・特別重要指定書の書き替えについての条件および料金が発表されています。書き替えには、以下の条件を満たすことが必要となります。

書換手数料

種別	対象物件	手数料
保存・特別保存・鑑定書	刀剣・刀装	20,000円
	刀装具	15,000円
重要・特別重要・指定書	刀剣・刀装	30,000円
	刀装具	

証明書発行手数料

種別	対象物件	手数料
重要・特別重要・指定書	刀剣・刀装	30,000円
	刀装具	

04 海外通信

LA州博物館の日本刀展で六万人超の入館を記録

二〇一四年十一月、ロスアンゼルス州立博物館においてサムライアートの展覧会が開催され、日本の甲冑の展示とともに数々の名刀や刀装具が公開されました。展示の企画・解説には、日系三世のグループから公益財団法人日本美術刀剣保存協会米国支部理事マイク・ヤマサキ氏、ダリン・フルカワ氏、ギャリー・ヨシノ氏が選ばれました。ヤマサキ氏は、「私たちの第一の目標は『日本刀の美』を米国の一般社会へ紹介することです」と発表しました。

この度展示された作品は、少し前まで日本以外では見ることのできなかった名品の数々です。これは、近年の世界の経済状況やインターネットの普及などの状況の変化により実現できたものです。

第二の試みは、今日のオーディエンスに対し、新たな展示方法を提案しました。従来の伝統的な方法に新しいアイデアや最新の技術を加えた展示方法は、大変好評でした。米国カリフォルニア州は、

地震多発地帯ですので、展示耐震構造にもなっています。

米国では日本のサムライとして「宮本武蔵」がとて有名です。そこで、第三の試みとして、「武蔵」の作品も二点選ばれました。

これらの展示は米国の博物館において初めてでした。そのほか、日本の刀剣の歴史に沿った主要な名品の数々が展示されました。

鎌倉時代の作品としては、その出来映えや歴史的価値から米国光(特別重要刀剣)、相州行光(重要刀剣)が選ばれました。また、八

この展覧会の目的は広く告知され、地元の小中学校からの見学があり、ロスアンゼルスの高校の先生たち二百人を対象とした講習会も催されました。また、米国でただ一人、永山光幹師の内弟子である林繁和氏による「伝統的な日本刀の研究」についてのレクチャーもありました。

米国人の日本刀やその修復に対する興味は大変旺盛で、この四カ月の開催期間中に六万二千人の来館者を数え、米国内の他の博物館からの展示依頼や問い合わせも数多くあり、このような展覧会が催されたことを大変光栄に感じています。(マイク・ヤマサキ)



小学生も見学に訪れた

この展覧会の目的は広く告知され、地元の小中学校からの見学があり、ロスアンゼルスの高校の先生たち二百人を対象とした講習会も催されました。また、米国でただ一人、永山光幹師の内弟子である林繁和氏による「伝統的な日本刀の研究」についてのレクチャーもありました。

刀匠の松田次泰氏が去る三月に千葉県無形文化財保持者に認定されたことを記念する祝賀会が六月九日、オークラ千葉ホテルで開催された。

NEWS & TOPICS

松田次泰刀匠の千葉県無形文化財認定祝賀会開催される

祝いの会となった。土俵入りに使われている太刀を松田氏が製作した縁から、横綱白鵬関も駆けつけ花を添えた。

を述べると、会場に大きな拍手が湧いた。松田刀匠は昭和二十三年生まれ。高橋次平師に師事し、後に吉原国家師について研鑽を積んだ。平成十七年の新作名刀展での文化庁長官賞をはじめ数々の受賞を経て、二十一年、無鑑査に認定された。今後、一層のご活躍を祈ります。(川島貴敏)



お礼の言葉を述べる松田刀匠夫妻



NEWS & TOPICS

発行相次ぐビジュアル刀剣書へその2

巷では「刀剣女子」なる新たな日本刀愛好家が各地の美術館を訪れて、空前の来場者数を記録するなど、その盛況ぶりが驚きとともに盛んにテレビなどで紹介されています。

日本刀といえば男性限定の、それもかなりマニアックな趣味とされていたことを考えますと、隔世の感があります。思うに、刀剣女子がかように取り上げられるのは、武士の表道具とされるきわめて男性的なイメージのある日本刀が、若い女性たちを魅了し、強い興味の対象となっているという両者のギャップに世の耳目が集まったものだと思います。

しかし、一方で刀剣女子が夢中になっているのは日本刀を擬人化したゲームのキャラクターに対するもので、刀そのものに向けられたものではないという意見もあります。

業界に身を置くわれわれとしては、刀剣女子が正しく日本刀の美しさやその伝統を理解し、刀剣が単なる殺傷の武器ではなく、武士の高邁なる精神を象徴する美術品であるという認識を持って楽しんでもらえたらと思います。

この意味において、掲示するビジュアル系の日本刀関連書籍の重要性はますます高まるものと思います。以下、最近発刊された関連書籍をご案内します。

- ① 『物語で読む日本の刀剣150』(かみゆ歴史編集部) 本体8600円+税
- ② 『日本刀』(宝島社) 本体800円+税
- ③ 『日本刀図鑑』(宝島社) 本体926円+税
- ④ 『日本刀を描く』(玄光社) 本体1900円+税
- ⑤ 『日本の刀剣』(柘出版社) 本体925円+税
- ⑥ 『名刀伝』(角川春樹事務所) 本体7800円+税
- ⑦ 『刀剣探訪びあ』(びあ) 本体8000円+税
- ⑧ 『日本刀大全I』(学研) 本体21000円+税
- ⑨ 『日本刀大全II』(学研) 本体21000円+税
- ⑩ 『日本刀事典』(学研) 本体2500円(税別)
- ⑪ 『The刀』(英知出版社) 本体743円+税
- ⑫ 『日本刀の本』(宝島社) 本体8388円+税
- ⑬ 『図説侍入門』(学研) 本体1900円+税
- ⑭ 歴史人SPECIAL『日本刀大図鑑』(ベストセラーズ) 本体694円+税



(今津同力)

『刀剣界』は隔月で発行しています。現在、キャンペーン中につき、ご希望の方に1年間無料でお送りしています。組合員・賛助会員以外の方で継続購読を希望される方は、お名前・送付先・電話・メールアドレス(あれば)を左記まで書面でお知らせください。また、お知り合いで刀剣に興味のある方がいましたら、教えてあげてください。

結城に刀剣女子殺到

「結城市結城の展示施設、結城城裏館に女性が殺到している。お目当ては常設展示されている天下三名槍の一つ「御手杵の槍」のレプリカ。若い女性に大人気のゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」に御手杵の槍を擬人化した美男子のキャラクターが登場するため、この槍に、熱い視線が注がれている。(上村菜由、写真も)

■SNSで情報拡大 「刀剣乱舞-ONLINE-」はDMMゲームズがインターネットで配信しており、名刀を擬人化したキャラクター「刀剣男子」を収集、育成して部隊をつくり、合戦をさせるという内容だ。刀剣男子の端正なビジュアルと、人気声優の起用などから女性が目玉。1月の配信開始から4カ月で利用者が100万人を突破した。

火付け役はオンラインゲーム 「御手杵の槍」触りに2000人



「御手杵の槍」のレプリカに触って写真を撮る女性たち—23日、結城市結城

は、3月には1629人が増え、1周年記念イベントが開催された。お客さんにゲームの魅力を教えてもらい驚いたと語るのは同館の宮本敬典主任。想定外だった。今月23日には御手杵の槍に熱い視線が注がれている。開始の午前9時には、女性約820人が入館した。

300人の長蛇の列。あまりの盛りだくさんに、前場文芸部長が急遽登場して挨拶をする事態に発展し、さながら市を上げての一大イベントとなった。

■物産品販売も好評

レプリカとはいえ、槍の全長は約4.2m。東京都大田区の女性23は「想像以上に大きかった。触れるなんて貴重な経験」と興奮した様子。埼玉県秩父市から来た女性(22)は「画像で見ていた刃のくぼみが本物にあった。感動した」と話した。

『産経新聞』茨城県版、平成27年5月30日

「御手杵の槍」と結城秀康

黒田官兵衛の「日本号」、本多忠勝の「蜻蛉切」、結城秀康の「御手杵の槍」を合わせて「天下三名槍」と言う。

残念ながら御手杵の槍は、先の大戦の東京大空襲で焼失してしまった。しかし近年、研究者や静岡県島田市の有志らによって復元された。

結城氏十八代当主秀康はあまり知られた人物ではないが、実は徳川家康の次男で、二代将軍秀忠の兄に当たる。

秀康は幼少から数奇な運命をたどる。正妻の子ではないため冷遇されてきたが、兄信康が天正七年(一五七九)織田信長の逆鱗に触

れて切腹させられる。そのため、秀康も徳川氏の後継候補の一人となるが、運命がいたす。

家康は豊臣秀吉と小牧・長久手の戦いで激突、家康が勝利するが、長期戦を恐れ和睦とする。その条件として、秀康を秀吉の養子に差し出す。養子とはいえ、実質は人質の身。それでも秀康はその後、初陣の九州攻め、続く小田原攻めで手柄を挙げ、秀吉の天下統一に貢献する。秀吉もその活躍を認め、子供がいなかったこともあって後継者候補の一人とする。

が、天正十七年に実子の鶴丸が誕生する。これにより秀康は、またもや他家に養子に出される。それが結城家である。天正十八年、結城晴朝の養子となって家督を継ぎ、十八代当主となる。

御手杵の槍は義父晴朝が作らせ(島田義助作という)秀康に受け継がれたもので、全長が四二センチあり、熊の毛で覆った鞘も巨大で杵のような形をしているところから、この名が付いたという。

その後も関ヶ原の戦の前哨戦となった会津攻めに参戦、上杉軍の足止め成功し、父家康の勝利に貢献した。戦後、それらの功績が認められて越前六十七万石に加増移封され、それでも善政を行い庶民からも慕われたという。

御手杵の槍はレプリカとはいえず、迫力ある面影を伝えている。再現した島田市から、ゆかりの結城市に贈られ、結城蔵美術館で常設展示されている。(赤荻 稔)

刀剣女子見参!!

若い女性の間で日本刀がブームになっている。名付けて「刀剣女子」。名刀が展示されている博物館や美術館は、一目見ようとすると女性ファンで大にぎわいだ。その熱狂ぶりや背景を追った。

【広瀬登】



ゲーム火付け役 にぎわう美術館

照度落とした部屋に、冷たく光る日本刀がケースに入れられ、ずらりと並んでいく。その前を女性たちがの影がうごめく。東京・上野の東京国立博物館(東博)の本館13室、常設の刀剣コーナーだ。ケースに見入ったり、スマートフォンをかざして写真を撮ったり、思い思いに楽しんでいた。

「うわあー」あ、これだわー。取材に同行してもらった「刀剣女子」の女子大生2人が、あるケースの前で目を輝かせた。中には国宝・三日月宗近(7月20日まで展示)。平安時代の京都の刀工、宗近の作と伝えられ、刀身に映る文様「刃文」が三日月の形が見えることから名付けられた。豊臣秀吉の正室、高台院の遺品として徳川秀忠に

贈られ、徳川家に伝来した。由来も名刀にふさわしい。「土日には1000〜2000人の列ができて、全土の場整理に特別に配置された男性職員。1月ごろから部屋には女性来館者が急増、特に20代が多いという。日本有数の刀剣コレクションを誇る徳川美術館(名古屋)でも、5月まで特別公開されていた名刀「龍尾藤四郎」目当てに東北や九州から女性が続々と来た。下町味だった来館者数も前年比3〜4割増。公開に合わせて龍尾藤四郎のステッカーなど関連グッズを制作、1日100個ほど売れる人気ぶりだ。

2口(口は刀剣の敷きだ)「刃文」は刀剣の敷きだ。オンラインゲームがきっかけです。同行の刀剣近の人気は目を覚まして。加州清光も人気キャラクターの一つ。「刀自体は宗近ほど有名ではないので、興にしまっていた。来館した女の子に『ありませんか』と聞かれ、2月頭ごろから試しに置いてみた」と語るのは、清光を所蔵する倉敷刀剣美術館(岡山県倉敷市)の担当者。ツ



オンラインゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」に登場する三日月宗近 ©2015 DMMゲームズ/Nitroplus

女子は口をそろえて、ゲームの名は「刀剣乱舞-ONLINE-」。動画配信などを手掛ける総合サイト「DMM.com」のゲーム部門「DMMゲームズ」が1月にインターネットで公開、ユーザー数は100万人を突破したという。

「刀剣を擬人化」をテーマにした歴史修正主義者による過去への攻撃」に反対するため、名刀を擬人化したイケメン男性キャラクター「刀剣男子」たちを育成する。プレイヤーにはそれぞれお気に入りの「推しメン」がいるという、中でも戦闘能力が高い三日月宗近の人気は目を覚まして。加州清光も人気キャラクターの一つ。「刀自体は宗近ほど有名ではないので、興にしまっていた。来館した女の子に『ありませんか』と聞かれ、2月頭ごろから試しに置いてみた」と語るのは、清光を所蔵する倉敷刀剣美術館(岡山県倉敷市)の担当者。ツ

「刀剣を擬人化」をテーマにした歴史修正主義者による過去への攻撃」に反対するため、名刀を擬人化したイケメン男性キャラクター「刀剣男子」たちを育成する。プレイヤーにはそれぞれお気に入りの「推しメン」がいるという、中でも戦闘能力が高い三日月宗近の人気は目を覚まして。加州清光も人気キャラクターの一つ。「刀自体は宗近ほど有名ではないので、興にしまっていた。来館した女の子に『ありませんか』と聞かれ、2月頭ごろから試しに置いてみた」と語るのは、清光を所蔵する倉敷刀剣美術館(岡山県倉敷市)の担当者。ツ

『毎日新聞』平成27年6月15日夕刊

大阪歴史博物館 〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-32 ☎06-6946-5728 http://www.mus-his.city.osaka.jp/

特別展 「海峡を渡る布」—初公開 山本發次郎 染織コレクション ふたつのキセキ—

大航海時代、それは世界の人とモノが海でつながり、文化が巡る時代の幕開けでした。東インド会社はアジアおよび東南アジア地域で交易を展開し、インドで作られた色鮮やかな布が海峡を渡ってゆきました。西へと渡った布はヨーロッパに至り、産業革命の引き金になったとも言われます。また、東へと渡りインドネシアやその周辺地域へもたらされた布は、インドネシアの伝統的な染織文化のデザインにも影響を与えました。



インド更紗

このたび初公開となる山本發次郎(1887~1951)の染織コレクションは、日本国内に伝来するインド・東南アジア染織コレクションとしては、最も早い昭和戦前期に収集されたと考えられる作品群で、総点数300に及ぶ膨大なコレクションです。その収集には、昭和10年代初頭にインドネシアで活動していた画家・山尾薫明(1903~99)が大きな役割を果たしました。山尾は山本から資金提供を受け、インドネシアで求めた陶磁器や染織品を日本へと持ち帰り、山本の収集を助めました。本展覧会では、山本發次郎の染織品収集の「軌跡(キセキ)」を探ります。そして膨大なコレクションの多くが昭和20年の空襲によって自宅とともに失われた中、「奇跡(キセキ)」的に罹災を免れた山本の染織コレクションの全貌に迫ります。 会期：9月9日(水)~10月18日(日) 火曜休館、ただし9月22日(火・休)は開館、9月24日(木)は休館



刀 剣 界

イベント・レポート

刀剣乱舞オノリー同人誌即売会「百刀繚乱〜君の心を百刀取り〜」

五月五日(火)に東京ビッグサイトで開催された刀剣乱舞オノリー同人誌即売会「百刀繚乱〜君の心を百刀取り〜」を見学してきました。今回のイベントは東京ビッグサイト東一・二・三ホールを会場として四二七六サークルが参加入場者数はサークル入場者・一般入場者で十万人を超えていたのではないのでしょうか。



刀剣女子で賑わう日刀保のブース (撮影/トム岸田)

今回のイベントは当初募集していた一〇〇〇スペースから四〇〇〇スペースにまで開催規模が拡大したこと、公益財団法人日本美術刀剣保存協会(刀剣博物館)・公益財団法人徳川黎明会(徳川美術館)が出展を決定したことから話題となっていました。

十時開場にもかかわらず、早朝から人が押し寄せて列はみるみる伸び、まさに現代の参勤交代さながらの長い待機列を形成していたようです。筆者が到着した十一時ごろにはいくらか行列も緩和されていました。その中でも入場するのには十分の時間を要しました。入場すると、その会場の広さ、ひしめく人混み、そして激しい熱気に圧倒されました。お気に入りの刀剣男子のコスプレに身を包んだコスプレイヤーも数多くいて、とても華やかでした。人混みで迷子になりそうになりながら同行してくれた審神者の一人、もとい、妻に連れられてようやく刀剣博物館のブースにたどり着くことができました。

ここでは、現代刀匠の石田国壽・高橋恒蔵の両氏による銘切り実演が行われ、好評を博していました。銘切りは本来は刀の茎に銘を切りますが、金属のプレートを用いて希望の文字を切ります。十一時から一〇〇名限定ということでしたが、昼過ぎには早々と規定人数に達していたようです。

ほかに、刀剣博物館リーフレットの配布、機関誌『刀剣美術』の閲覧、たたら事業・作刀の様子などの写真展示、入門者向けなど関連書籍の販売、日刀保たちで製造した玉鋼のサンプル販売(限定五〇〇個)、映画「たたら侍」のチラシの配布、刀剣博物館入館料割引券の配布などが行われていました。日本美術刀剣保存協会(刀剣博物館)のブースは終始、人波が絶えずに人気を集めていたブースの一つでした。

刀剣博物館は刀剣専門のすばらしい博物館です。ゲーム中に登場する新キャラクターにして、来国行の作で国宝にも指定されている「明石国行」と号のある太刀を所蔵しています。ブー

江戸東京博物館「花燃ゆ」特別展 若き英雄たちが生きた時代

現在、NHK総合テレビで放映中の大河ドラマ「花燃ゆ」にちなむ特別展の報道発表の案内を頂いたので、江戸東京博物館に行ってきました。

主演女優の井上真央さんの撮影会もありました。近くで拝見すると、さすがに「きれいななあ」と思いましたが、街ですれ違っても案外気がつかないかもしれません。そこいら辺も井上真央さんの魅力なのかもしれません。

さて、特別展についてですが、まず小生が長州のことを知らないということに、最初の展示で気づかされます。伊能忠敬の「御西国測量図」。これは長州藩が伊能家から入手した写本で、周防・長門の「御西国」が描かれています。江戸幕府上皇本と伊能家控図が共に焼失しているため、「大図」の姿を知る上で貴重な資料なのですが、これを見ると、長州藩には支藩があったそうです。

この特別展でわれわれが注目するもの一つは、藩主毛利敬親所用の紺糸素懸威五枚胴具足。胴・銘明珍信家、兜・銘明珍貞家。兜は三十間、これは珍しいのではないのでしょうか。保存状態も良く、実戦向きでもあります。

そして、もう一つ、陸奥守藤原兼信の刀。これは慶応三年(一八六七)十二月、朝廷は毛利敬親父子に対し、剽奪していた官位復位の勅書を下し、翌四年一月の鳥羽・伏見の戦いに勝利を収めて参内した世子元徳に対し、天皇が徳川慶喜追討の功績を賞して下賜された刀です。それにしては刀の「格」というものが足りないのは、長州藩がまだ信用されていないのか、朝廷も御手元不如意なのか、よくわからない。

書附物も多数出品されている。小生の印象に残ったのは、周布政之助である。写真や肖像画、ガラス杯、萩焼河豚形徳利、さらに木戸孝允の描いた戯画も残っている。周布は長州藩大組士。村田清風の薫陶を受けて藩政改革に取り組み、保守派との政争を繰り返した後に実権を握った。吉田松陰や高杉晋作らの良き理解者で、伊藤博文らの密航留学にも尽力した。

激動の時局に対応する中、文久三年(一八六三)八月十八日の政変、元治元年(一八六四)禁門の変、第一次長州出兵と相次ぐ情勢悪化によって追い込まれ、山口の寓居で自刃。この間、新選組が池田屋を襲撃し、吉田松陰が死亡したり、四国艦隊の下関砲撃に對して、高杉が休戦交渉を行ったりしている。

自刃の翌年の慶応元年(一八六五)には、高杉が恭順派を打倒し、藩論を武備恭順に統一している。周布の自刃は四十一歳だから、それから数カ月前のことである。明治十三年(一八八〇)に松陰



紺糸素懸威五枚胴具足

の兄民治が松下村塾を再興するも同二十三年に閉鎖。四十年に松陰神社ができ、大正期から昭和の初めにかけて松陰は維新前期の英雄として全国的に注目されていく。土佐の坂本龍馬が、司馬遼太郎の『飛ぶが如く』によって戦後、維新の英雄として出てきたように。

それぞれの活動は、過激であり、痛烈であり、万民の共感を得るわけではないが、人のできないことを成し遂げ、そして早世してしまった人間には、英雄になる資格があるのだろう。それが「花燃ゆ」の時代である。(持田具宏)

江戸東京博物館 1-3-0001
5 東京都墨田区横網 1-4-1 〇
三三六二六九九七四 六月四日
七月二十日
アーツ前橋 2371-0022 群馬県前橋市千代田町五-1-26 〇
二七二三〇一四四 八月一日
九月六日

白井成樹原画展「武者と馬の時代」源平から戦国まで」

白井成樹原画展「武者と馬の時代」源平から戦国まで」が東京銀座の文芸春秋画廊で、三月三十日〜四月四日開かれていた。

白井氏は東亜国内航空・日本エアシステム・日本航空と航空会社と歩みを共にし、その企画のイラストレーションによる月めくりの格調高いカレンダーをギネスブックに載るような長い年月描き続け、乗り物好き、模型好きには古くから知られる存在だ。

その白井氏の、今回はもう一つのライフワークである馬と鎧武者の展覧会であった。

二フロアの大規模画廊のすべの壁を埋め尽くした氏の作品群だが、時代考証の正しき、ごまかすことのないディテールの正確さで貴かれ、また時に大胆な空想もあり、乗り物を表現する以上に苦勞があったことであろう。

開花前線とリンクしたように、画廊入り口正面に飾られた「桜の如く」と題された作品は、大袖の水呑みの緒、懸け緒が大鎧の逆板の総角に、当たり前の話だが正しく結ばれている。人の激しい動きに對し袖が定位置に戻るための必須であるが、この当たり前を刀剣業界には知る者が少な



武者と馬の時代・白井成樹原画展

(網取譲)

催事情報

星と森の詩美術館

〒948-0101 新潟県十日町市稲葉1099-1 ☎025-752-7202
http://www.neptune.jstar.ne.jp/~hosimori/

日本刀~刀職の魅力

刀職には刀鍛冶(刀匠)・研師・白銀師・鞆師・柄巻師・塗師・鐺師などがいますが、江戸時代まではさらに細分化された専門の職方が刀剣類の製作や保存に関わっていました。今展では、現在新潟県内で活躍している刀匠・山上千里則久(1940~: 刈羽村)、研師・倉島一(1947~: 新潟市)、塗師・小山光秀(1952~: 新潟市)の3師の仕事をご紹介します。会期: 6月12日(金)~8月2日(日) 火曜休館

〈同時開催〉

十日町石彫プロムナードの作家たち2015

現在、十日町市内には80点を超える彫刻作品が点在しています。それは、昨年まで20年の間続けられてきた「十日町石彫シンポジウム」で作られ、設置された作品です。散歩をしながら、あるいは公園で遊びながら彫刻に親しんでいらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。今展では、石彫シンポジウム参加作家の中から西村文男(1948~)、横山徹

(1954~)、三木勝(1957~)、高田大(1958~)の4名の作品をご紹介します。それぞれの作品世界の広がりをお楽しみください。

日本刀
の
魅力

2015年
6月12日(金)~8月2日(日)

星と森の詩美術館

一般社団法人日本鉄鋼協会「鉄の技術と歴史」研究フォーラム

第20回公開研究発表会・平成27年度フォーラム総会

「第20回公開研究発表会」を開催します。日本における鉄の使用開始から近代鉄鋼業の確立に至るまで、歴史のすべての段階を世界的視野に立って研究することを目指し、さまざまなアプローチの成果あるいは研究途上でも報告できる場として、また刺激的な講演会として好評を得ています。今回は研究発表5件と依頼講演2件を予定しています。併せて平成27年度フォーラム総会とフォーラム研究奨励賞授賞式(受賞講演)を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

日時: 7月25日(土)10:00~17:00
会場: 千葉工業大学津田沼キャンパス 2号館3階大教室

プログラム:

- ・幕末欧米派遣留学生と製鉄業(第5報) 元NKK・室賀 脩
- ・万国博覧会にみる製鋼技術の第1次革命 元新日本製鐵・堀口 浩
- ・官営八幡製鉄所の初期トラブルの本質 日鉄住金ビジネスサービス 八幡・菅 和彦

- ・考古学から見た東北アジア地域の鉄生産(受賞講演) 愛媛大学・笹田朋孝
 - ・高エネルギーX線を用いた日本の鉄文化財の非破壊分析—微量元素を指標とした原料の推定 東京藝術大学・○田中真奈子/永田和宏/伊藤真義
 - ・砂鉄性状の違いが還元性に及ぼす影響について(1) ○谷井 宏/稲角忠弘/寺島慶一
 - ・南部藩たたら製鉄の炉壁材料(依頼講演) 岩手県埋蔵文化財センター・佐々木清文
 - ・古代陸奥南部における製鉄炉の炉壁について(依頼講演) 福島県文化振興財団・門脇秀典
- 参加費: 講演会2,000円、懇親会3,000円(当日会場受付にてお払いください)
- 申込締切: 7月21日(火)
- 連絡問い合わせ・申し込み先: フォーラム幹事・佐藤公昭 ☎047-443-9208 E-Mail: kera_k_sato@hb.tp1.jp

埼玉県立歴史と民俗の博物館

〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町4-219 ☎048-645-8171
http://www.saitama-rekimin.spec.ed.jp/

特別展「戦国図鑑 —Cool Basara Style—」

伊達政宗・石田三成・徳川家康などの戦国武将と埼玉県との関わりを明らかにするとともに、甲冑や古文書等から戦いに挑む出で立ちなどを紹介。(一社)日本甲冑武具研究保存会と(株)カブコンとの共催により、ゲームキャラクターなども併せて展示・紹介します。

この度の特別展は、ゲームキャラクターへの関心を通して若い世代の人たちにも埼玉県の歴史について学

ぶ契機としていただくことをも目的としています。「戦国BASARA」に登場する上杉謙信や武田信玄といった有名武将ゆかりの武具・甲冑を展示するほか、エントランスには圧倒的な存在感を放つ「伊達政宗騎馬像」を設置、「戦国BASARA」特別ブースでは、博物館で初披露となるゲーム中で使用された墨絵の原画などを迫力あるサイズでご覧いただけます。会期: 7月18日(土)~8月30日(日)



公益財団法人日本刀文化振興協会「新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会」

梅雨入りを前にした快晴の六月六日(土)、公益財団法人日本刀文化振興協会(柳井俊二会長・本阿彌光洲理事長)主催の第六回「新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会」の授賞式が長野県坂城町鉄の展示館にて開催されました。



今年の会場となった鉄の展示館

本阿彌理事長の挨拶に続き、山村弘城町町長(同館館長)、若林健太参議院議員、徳川康久靖国神社宮司から祝辞が披露され、宮入専務理事の審査経緯報告、小野常務理事の審査講評の後、賞状・記念品の授与がありました(受賞者名は前号に既報)。

今年の出品数は、昨年に比べ、招待・審査員含めて五五増え、特に海外からの申請が七点あり、国際化を感じさせます。作刀部門のトップとなる経済産業大臣賞は、宮入小左衛門行平刀匠から独立し、今年鍛錬場を開設した根津秀平刀匠の優美な相伝刀。受賞の弁(後出)では、秘めた思いを熱く語りました。高山常務理事が閉会の辞を述べ、授賞式は終了し、懇親会へと移りました。地元の葡萄を使用し

最高賞に輝いた根津刀匠

根津秀平刀匠の談

この度、経済産業大臣賞という望外の栄誉に浴しましたが、これもひとえに今までお世話になりました皆さまのおかげです。あらためて感謝申し上げます。今回の出品品を作る中で私は、「刀鍛冶の仕事というのは、鉄を錬り鍛え、刀というものを生み出す過程で、その中何かを宿らせていく営みなのではないか」という思いを強くしました。その道理は、作者である私に、喜びと同時に痛みももたらします。しかし、喜びだけでなく、人間が成長するために不可欠な痛みも伴う営みであるからこそ、私はこれからも刀を作り続けていくのです。

たスパークリングワインも振る舞われ、和気藹々の雰囲気の中、作品の出来栄を喜ぶ顔、来年の雪辱を誓う顔など、真摯に作品に取り組む出品者との歓談の時間はあっという間に過ぎ、盛会のうちに閉会となりました。同展は、鉄の展示館で八月二日

関西地区「刀剣まつり」のご案内

大阪美術刀剣業組合主催の「なんば刀剣まつり」が六月二十七・二十八日の二日間、ミナミの黒門市場近くの大阪南美術会館で開催されました。今回は四回目、出店数も二十前後とまた少なめですが、回を重ねる度に展示内容は充実し、お客さまの反応も良く、開催



若い女性客が目立った「京都刀剣まつり」

を楽しまれていただいています。関西のイベントとしては、平成元年に大阪・堺市で「大阪刀剣まつり」を開催したのが最も古く、その後、平成九年に第一回「京都刀剣まつり」が開かれました。以後、春は「京都刀剣まつり」、秋は「大阪刀剣まつり」が定着し、おかげさまで、京都は今年第九回を終え、大阪は第三十七回を迎えることができます。

毎年五月のゴールデンウィークに開催します「京都刀剣まつり」は、開催地周辺で行われる剣道・弓道・居合道の全国大会に参加される方が来訪されることも多く、年々賑やかさを増しています。今年も、特に若い女性のお客さまが目立ちました。刀剣をテーマにしたゲームがブームですが、パッチャルな世界を飛び出し、実際に手に取って見られるというのが、興味を持ってくださったのでしょ

うか。今回初出店の日本刀旗台でも、女性店員さんが活躍した。どの分野でも女性の進出と活躍が顕著な現在、わが業界も女性のお客さまの増加は底上げに直結し、美術刀剣の幅広い普及にもつながるものと期待しています。近年はそれぞれの組合の主催で、大阪では「なんば刀剣まつり」、京都では「みやこ刀剣まつり」を開催するようになりました。東京での「大刀剣市」に比べるとまだまだ小規模ではありますが、関西においても刀剣業者の長年の尽力により、地道に「刀剣まつり」を開催し続けていることを報告いたします。(猿田慎男)

刀 劍 界

平成27年7月15日発行(隔月刊)

平成27年(2015)盛夏 暑中お見舞い申し上げます

毎月20日開催

西日本甲冑交換会
出品随時受付中
岡山県岡山市北区柳町1-4-8 1F

毎月11日開催

九州刀剣会
出品随時受付中
福岡市博多区博多駅前2-20-11

飯田高遠堂
代表取締役 飯田慶久 慶雄
東京都新宿区下落合3-17-33

(株)城南堂古美術店
代表 田中勝憲
東京都目黒区上目黒4-31-10

(株)日本刀剣
伊波賢一
東京都港区虎ノ門3-18-11

やしま
齋藤雅稔
東京都西東京市柳沢6-18-10

やしま
齋藤隆久
東京都西東京市柳沢6-18-10

株式会社 眞玄堂
〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町1-7-17

株式会社 美術刀剣松本
松本富夫
松本義行
千葉県野田市清水1-9-11

株式会社 水野美行
日本刀輔師
〒160-0004
東京都新宿区坂町6番1号

奈良県無形文化財保持者
月山貞利
〒633-0073
奈良県桜井市大字茅原2-28-18

株式会社 刀剣柴田
柴田光隆
〒104-0061
東京都中央区銀座5-16-18

丸英美術刀剣店
瀨下明 瀨下昌彦
栃木県小山市乙女3-17-30

刀剣ギヤラリー 樹林
森野幸男
〒803-0812
北九州市小倉北区室町2-12-15

美術刀剣
勝武堂
飯店舗 東京都中野区本町4-45-15

赤荻刀剣店
赤荻稔
茨城県下妻市下妻乙1-72の5

つるぎの屋
冥賀亮吉典也
東京都北区西ヶ原4-35-11

株式会社 和敬堂
土肥豊康久
新潟県長岡市柏町1-2-16

銀座盛光堂
齋藤恒
東京都中央区銀座8-11-14 盛光堂ビル

銀座誠友堂
中央区銀座5-1-1 銀座ファイブ2階

銀座長州屋
刀剣研師 白木良彦
東京都江東区古石場1-12-17

刀剣古美術 優古堂
代表 三浦優子
東松山市高坂7-69-15

刀剣研師 黒田守寿
生きた研ぎをしたい
福岡市博多区東雲町1-4-15

刀研師 黒田守寿
生きた研ぎをしたい
福岡市博多区東雲町1-4-15

売買、加工及びご相談承ります
大阪刀剣会
吉井唯夫
〒542-0073
大阪市中央区日本橋2-17-11

甲冑・刀装具 福隆美術工芸
網取譲一
東京都中央区銀座2-11-14

美術刀剣のオンラインショップ「刀の蔵」
代表者 佐藤均
岡山県倉敷市茶屋町1-7-3

一般社団法人 倉敷刀剣美術館
佐藤均
〒710-1110
岡山県倉敷市茶屋町1-7-3

刀剣・小道具・鍔 刀剣杉田
代表 杉田侑司
豊島区池袋2-49-15

刀研師 墨賢藏 墨誠一
東京都練馬区関町北2-17-15

刀研師 笠原泰明
刀剣・書画・骨董 虹雅堂美術舗
〒142-0063
品川区荏原2-17-13

刀剣小道具 申冑、売買、工作及びご相談承ります。
株式会社 むさし屋
代表取締役 猿田慎男
〒590-0025
大阪府堺市堺区向陵東町1-2-19

朝倉万幸
朝倉忠史
長野県長野市南町1-13-6

飯塚賢路
さいたま市見沼区連沼1-10-4

株式会社 泰文堂
川島貴敏
東京都中央区銀座4-3-11 松崎ビル4階

株式会社 金丸刀剣店
金丸一三
東京都大田区東雪谷2-28-10

横山美術
横山忠司
札幌市中央区南三条東1-1-6

研誠堂
石塚孝夫
文京区湯島1-2-11

浅草観音裏
美術・骨董・書画・工芸・刀剣・鍔
(株)晴雅堂清水
〒111-0032
台東区浅草2-30-11

服部美術店
東京都中央区日本橋3-15-12 2F

もちだ美術
持田具宏
さいたま市中央区上落合1-9-14 447

新堀美術刀剣
新堀孝道・徹 篤史・賀将
横浜市旭区さしが丘2

TAISEIDO
大西芳生
URL http://taiseido.biz

平成名刀会
山城屋
〒110-0003
台東区根岸2-12-14 根岸相馬ビル

山城屋
嶋田伸夫
東京都豊島区巢鴨1-21-8

刀剣・古美術 宗亨庵
中村亨
〒933-0062
富山県高岡市江尻1-23-13

株式会社 舟山堂
稲留修一
東京都千代田区内神田2-4-13 石垣ビルB1

笹原俊和
〒869-2612
熊本県阿蘇市一の宮町宮地4-37-5-1